

『ホン』とは『ヘン』なモノである

特設展示

「痴人の愛」
の表紙が
不動明王?!

えっ、外箱
要らんの?!



谷崎の自筆を複製した「蘆刈」。貴重な500部限定本だった

奔放な美少女の物語
「痴人の愛」の表紙はなぜか……

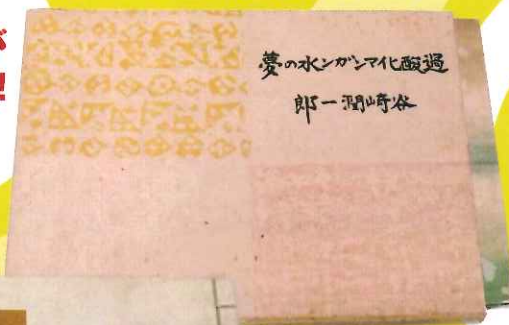


谷崎プロデュース 奇本・凝り本の世界

装丁にこだわり抜いた谷崎潤一郎(1886~1965年)は、奇妙なデザインの本たちを世に送り出しました。外箱を捨ててほしいという著者からの「お願い」が入った自筆本『蘆刈』(1933年刊)、棟方志功による不動明王の装画と作品の内容に激しいギャップがある『痴人の愛』(1946年刊)、本体が箱からはみ出してしまう『過酸化マンガンの夢』(1956年刊)——。文豪の熱烈すぎる思い入れが生んだ「ヘン」な「ホン」のかずかずをお目にかけます。

箱から本が
はみ出てる?!

箱より本の方が大きい『過酸化マンガンの夢』



本物の葛の葉を貼り込んだ『吉野葛 潤一郎六部集の内』(1937年刊)

本物の
葉っぱ?!

2017

12/16 土

2018

3/11 日

【開館時間】午前10時~午後5時(入館は4時30分まで)

【休館日】月曜休館、祝日は開館し翌日休館
年末年始(12月28日~1月4日)

【入場料】一般:300円/大高生:200円

中学生以下無料 ※団体料金(20人以上)は2割引

※65歳以上、または身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方、ならびにその介護の方1人は半額

【後援】読売新聞大阪本社 大阪よみうり文化センター

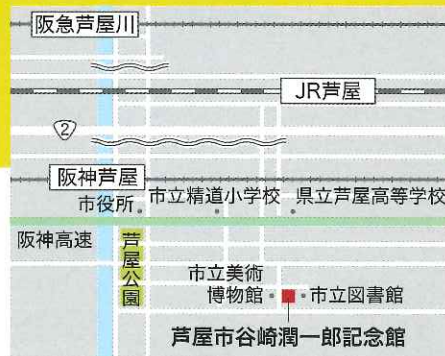
特設展「『ホン』とは『ヘン』なモノである」 通常展「谷崎潤一郎 人と作品」

芦屋市谷崎潤一郎記念館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号 Tel:0797(23)5852/Fax:0797(38)3244

e-mail: ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp ホームページ: http://www.tanizakikan.com

◎徒歩:阪神芦屋駅から南東へ15分 ◎バス:阪急芦屋川駅・JR芦屋駅・阪神芦屋駅いずれも「緑町」下車、東へ徒歩1分



駐車場:隣の美術博物館20台、図書館47台